

pasima® Brand Identity Manual



龍宮株式会社

## ●ブランドロゴについて

パシーマとは「パット」にも「シーツ」にも「マット」にもつかえるという意味の造語。英文ロゴは“pa” “si” “ma”とそれぞれ響きの頭文字をやさしい小文字で構成しています。水平と垂直を強調しながら“p”と“a”に流れるようなラインを持たせたロゴタイプは、親しみやすさとともに揺るがないブランドの歴史を表し、温かみのあるロゴカラーとともにブランドが提供する生活の豊かさや商品の安心感を表現しています。

## ●ロゴデザイン一覧

ロゴは基本的にセットアップで使用します。一部の特殊なものを除き、セットでご使用ください。

### ■ロゴセットアップ

**pasima**  
Made in Japan. OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
**パシーマ®**

■英文ロゴ ※英文ロゴを単独使用する場合、®の表記が必要になります。

**pasima®**

■和文ロゴ ※和文ロゴは以下のバランスで横組表記となります。(のぼりに限り特別に縦組ロゴを定めます)

**パシーマ®**

### ■セットアップロゴ最小使用サイズ

**pasima**  
Made in Japan. OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
**パシーマ®**  
左右 30mm

**pasima**  
Made in Japan. OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
**パシーマ®**

セットアップロゴ推奨サイズ  
左右 50mm 以上

※WEB用は左右140pixel

**pasima**  
Made in Japan. OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
**パシーマ®**

※文中に英文でパシーマを表記する場合、必ず小文字で表記してください。

●ブランドカラー .1

ロゴカラーを以下のように定めます。

pasima  
Made in Japan.OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
パシーマ®

pasima RICH BROWN

パシーマリッチブラウン

■CMYK カラー C:80% M:100% Y:100%

■RGB カラー R:85 G:46 B:49

■DIC カラー DIC333(17 版)

●ブランドカラー .2

■白抜き使用

pasima  
Made in Japan.OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
パシーマ®

■モノクロの場合 ■BL:100%

pasima  
Made in Japan.OEKO-TEX® Standard 100 Class One Certified.  
パシーマ®

## ●保護スペース .1

テキストや他の要素を全く入れないスペースをロゴの周りに確保しておく必要があります。

### ■基本セットアップロゴ

pasima の i の●を「a」とし、保護スペースを保ってください。

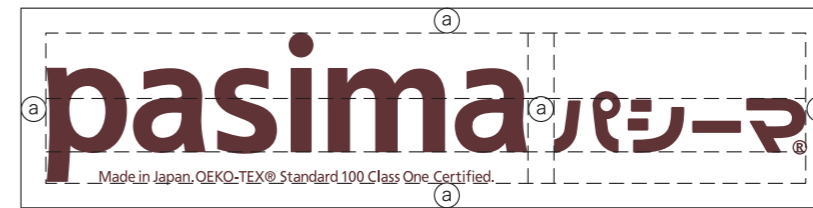
印刷物の裁ち落とし原稿の場合などは断ち切れないように余裕を持って配置してください。



## ●保護スペース .2

### ■横に組み合わせる場合

※スペースの都合で横に組み合わせる場合は以下のように組み合わせてください。

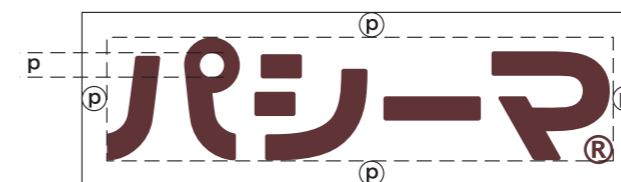


### ■単独ロゴ(英文)



### ■単独ロゴ(和文)

※和文ロゴの保護スペースはパの○の内周径を「p」と設定します。



## ●保護スペースを用いたレイアウト例

ロゴデザインは正しい使用方法に従って使用することにより、ブランドイメージが保持されます。  
背景の上にロゴを重ねる場合、視認性を考慮してください。



## ●ロゴデザインの誤った使用例

ロゴデザインは正しい使用方法に従って使用することによりブランドイメージが保持されます。  
以下のように使用することを禁じます。また下記以外にも著しくイメージを損なう使用を禁じます。

■ロゴを変形させないでください。



■縁取らないでください。



■位置を移動したり回転させないでください。



■縦・横の比率を変更しないでください。



## ●ロゴの例外使用

下記に限り例外使用を認めます。

縦長ののぼりに限り和文ロゴを  
右記のように縦組で使用できます。



バナーフラッグの場合、  
様々な形のフラッグの中で表現できます。

■文字間を変更しないでください。



■カラーを変更しないでください。



■ロゴを囲ったり他のグラフィックスやアイコンなどの中に配置しないでください。

